

環境に優しい魚礁、間伐材魚礁の魚類集効果							
<p>ねらい・目的と成果の特徴：間伐材の有効利用を図るため、間伐材魚礁（1.5 m角井桁型魚礁）の耐久性と魚類集効果について調査し、次のことが分かった。</p> <p>① 設置後1年では腐食は不明瞭で、2年目から穿孔が顕著となる。腐食は魚礁の上部から進行する傾向にある。</p> <p>② 間伐材魚礁には、イサキ、マアジ、ウマヅラハギ等の多様な魚類が集し、水深別にみると、20～30m深ではメバル等の小魚、70m深ではクロマグロ、ヒラマサ等の回遊魚が集しやすいことが判明した。</p> <p>③ 間伐材魚礁の魚類集効果は、既設のコンクリート魚礁と比較しても劣らないことが分かった。</p> <p>成果の活用面等：①間伐材の有効利用の促進。②沿岸漁場における漁業生産量の増加。</p>							
担当者名	山口県水産研究センター 海洋資源グループ 河野 光久			連絡先	Tel:0837-26-0711		
研究分野	水産工学	専門	水産土木	研究対象	魚類	分類	研究
「研究戦略」別表該当項目		6（2）人工魚礁漁場及び増養殖場の効果的造成と保全・改善・管理技術の開発					

表. 間伐材魚礁の集魚 (山口県阿武町
宇田郷地先水深70m、2001年調査)

魚種	6-8月	9-11月	12月
クロマグロ		●	
コシガ		●	
シマアジ		●	
ヒラアジ	●		
アホタ		●	
アカマダイ		●	
アカムツ	●		
イサキ		●	
イトヨリダイ	●	●	
ウツカリカサ		●	
コ	●		●
ウマヅラハ		●	
ギ	●	●	●
カサコ		●	
キダイ		●	
クロソイ		●	
マダイ		●	
チダイ	●	●	●
ヘラ類		●	
マアジ		●	
マエソ	●	●	●
マサハ			
マハタ			



図. 間伐材魚礁と集魚 (山口県豊浦町小串
地先水深 25 m、2001年 10月調査)